

本部

「第21回通常総会」

4月23日、『JA横浜みなみ総合センター』にて第21回JA横浜青壮年部通常総会が開催されました。

無事に全ての議案が可決承認され、令和6年度がスタートしました。

昨年から色々な制限が解除され、今までの生活が戻ってきている中で、今年度も昨年同様にイベントなど、各事業の開催が活発になると思います。これからも気を抜かず、青壮年部活動に取り組んでいきたいと思います。

「横浜開港祭」をはじめ、2027年に横浜で開催される、「横浜国際園芸博覧会」に向けて、JA横浜と一丸となって、地産地消のアピールや横浜全体を盛り上げるような活動をしていきたいと思います。

また、今の役員体制としては最後の1年となります。今年度も永島部長を筆頭に、ここからさらにJA横浜青壮年部を盛り上げていく活動をしていきたいと思います。ご協力よろしくお願いいたします。



みんなが **WAPPY!**
やる **JA** の **横浜!**

金沢

「支部総会からの吾郎まつり」

4月19日、支部総会を行いました。

今回は、部員の年会費改定という、重要議案が盛り込まれており、それぞれの立場と経験から、様々な意見が飛び交いましたが、無事に承認が得られ、次世代に繋げる期待と希望が込められた、価値ある総会となりました。

さて、本題の吾郎まつりですが、金沢支部には定年制度があり、部員として30年、20歳から金沢支部並びに、JA横浜青壮年部にご尽力頂いた田中吾郎さんの送別会が行われました。

日頃は、造園業者として、地元金沢の緑を守り、また、消防団員として防災活動に励み、今後も植木部部員として活動されますが、50歳の節目で青壮年部をご勇退されることになりました。

写真は記念品として贈呈した本人顔の首振り人形です。

部員一同、心より御礼を申し上げますと共に、益々のご活躍をお祈り申し上げます。

また、総会から送別会までご参加頂いた、堀川理事、宮本支店長(金沢文庫)、青木副支店長(金沢)、職員の皆様、今回も遅くまで、有り難う御座いました。

最後に、記事を作成させて頂くにあたり、青壮年部を一言でいうならばと質問させて頂きました。

田中吾郎にとって、青壮年部とは…、

BGM挿入♪(ずっと探していた～理想の自分って～)

「いろいろな人と出会い、いろいろな経験をさせてもらったなあ～。そんな青壮年部に…心を込めて、ありがとうっ!!って、言いたい。自分探しの旅はまだまだ続きますが、これからの金沢支部も宜しく願い致します。」

大変、お疲れ様でした。



支部間交流

「令和5年度 JA横浜青壮年部支部間交流バレーボール大会」

2月11日、「横浜市立東山田小学校」において、実に5年ぶりとなるバレーボール大会が、開催されました。当日は天気も良く、体を動かすには丁度良い位だったと思います。

参加チームは、複数チームで参加の支部、複数の支部で参加したチーム、合わせて9支部11チーム、更に協賛していただいた積水ハウス(株)も参加し合計12チームとなりました。予選4リーグ、各リーグ1位での決勝トーナメントを実施、試合数を平均化するため、予選リーグ敗退チーム同士順位に関係のない試合を各1試合行いました。

大会の結果は以下の通りになっています。

1位: 都田A

2位: 港北A

3位: 保土ヶ谷A

4位: 新治

参加した皆様、お疲れ様でした。また、応援に来ていただいた皆様ありがとうございます。なお、今回参加されなかった支部は是非次回のバレーボール大会の参加を御一考下さい。次回もよろしくお願いいたします。



支部間交流 「フットサル大会」

2月10日、『ノアフットサルステージ横浜』にて支部間交流フットサル大会が行われました。夕方5時からのちょうど寒くなる時間帯で、体を温めるために丁度良い状況にも関わらず、年齢的にも動けなくなってきた壮年世代がすぐに交代を要求して青年世代にフル出場を強いる状況が散見されました。青年世代諸君、君たちに十分楽しんでもらうためにおじさんたちは交代していただけて、決してパワハラではございません。という感じでお馴染みのメンバーが集まって、ワイワイと楽しんでいました。

最後の閉会式では4月で青壮年部を引退される、金沢支部の田中さんに挨拶をいただき、激励のお言葉も頂戴しました。田中さんにおかれましては長い間活動して青壮年部を盛り上げていただき、大変ありがとうございました。

また、翌日には支部間交流バレーボール大会があり、執行部を含め両日ともに参加された方もいたと思います。お忙しい中、大変お疲れさまでした。



みんなが **WAPPY!**
やる **JA** 横浜!